
令和 6 年 度
第 26 回 通常総会議案書

と き 令和 6 年 5 月 9 日 (木) PM 2:45

と ころ 松任学習センター プララ

公益社団法人 松任法人会女性部会

総 会 次 第

1. 開会のことば

2. 来賓紹介

3. 部会長あいさつ

4. 議案審議

第1号議案 令和5年度事業報告等承認の件
監査報告

第2号議案 令和6年度事業計画(案)等承認の件

5. 来賓祝辞

松任 税 務 署 長 田 村 英 史 様

公益社団法人松任法人会副会長 高 木 由 次 様

6. 閉会のことば

— 記念講演会&演奏会 —

テーマ 未来は自分次第 ～津軽三味線にかけた人生～

講 師 津軽三味線奏者 永 村 幸 治 氏

来賓ご芳名

松任税務署

署長

田村 英史 様

法人課税第一部門統括国税調査官

堺 雄亮 様

公益社団法人松任法人会

副会長

高木 由次 様

令和5年度事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

当女性部会は、本会の基本方針に則り税知識の普及、納税意識の高揚に努め、公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的として各種事業の実施に努めています。

令和5年度については、コロナ禍からの経済活動正常化の動きがみられましたが、不安定な海外情勢、原油価格・原材料価格をはじめとする物価の上昇、円安傾向の常態化、人手不足など、厳しい状況が続いています。

加えて、1月1日に能登半島地震が発生し、能登半島を中心として甚大な被害が生じ、復旧・復興には多くの時間・労力・費用を要するものと見込まれています。

このような厳しい状況の中、役員及び部会員をはじめ関係方面の理解と協力のもと、おおむね計画どおりの事業活動を展開し、例えば、最重点事業の「税に関する絵はがきコンクール」については、白山市・野々市市の全小学校に募集を呼び掛けたほか、教育委員会への協力依頼や校長会での趣旨説明を行うなどにより過去最多の応募点数を更新することができました。

以下、令和5年度に実施した主な活動は次のとおりです。

公益目的事業

1. 税知識の普及を目的とする事業

(1) 一般を対象とした租税教室 11月22日 [松任学習センター：38名]

「最近の税の話題と中小企業が生き延びる知恵」

北陸税理士会松任支部 税理士 木村 紀代 氏

(2) 小学生の租税教室 (青年部会事業協力)

「タックスフントとけんたくん」

「税のある町・ない町」

広陽小学校 5月15日 [6年生 105名、ほか18名]

蝶屋小学校 5月23日 [6年生 38名、ほか19名]

野々市小学校 6月5日 [6年生 146名、ほか24名]

松陽小学校 6月8日 [6年生 46名、ほか16名]

明光小学校 6月26日 [6年生 91名、ほか21名]

北陽小学校 7月18日 [6年生 87名、ほか16名]

《6校計》 [6年生513名、他114名、合計627名]

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) 全国女性フォーラム「愛媛大会」 4月13日 [アイテム愛媛：6名]

(2) 小学生の税に関する絵はがきコンクールの実施と表彰

応募総数：過去最多の1,123点（前年は904点）

・松任法人会女性部会オリジナルのPRグッズを作成し、募集に活用した。

①優秀作品のチラシ、②ポケットティッシュ(松任税務署長賞)

蝶屋小 34点、蕪城小 144点、松陽小 47点、千代野小 55点、東明小 80点、

松南小 42点、北陽 80点、旭丘小 27点、朝日小 53点、明光小 83点、

広陽小 88点、河内小 10点、白嶺小 10点、白峰小 2点、

野々市小 76点、富陽小 146点、御園小 80点、館野小 66点

審査会 9月21日 [松任産業会館：25名]

松任税務署長賞1点、松任法人会長賞3点、女性部会長賞4点

青年部会長賞4点 優秀賞47点 [賞状・副賞]

石川県連女連協会会長賞1点 [10/20：石川県連女連協]

表彰式 11月1日 [松任学習センター：45名]

作品展示 イオンモール白山3階 11/11～11/17「税を考える週間」

松任税務署確定申告会場 2/1～3/31

3. 地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 公開講演会 5月10日 [松任学習センター：63名]

「牛首紬/伝統の承継と変革」

西山産業開発代表取締役社長 西山 博之 氏

(2) 研修セミナー (AIG 損害保険(株)共催) 11月22日 [松任学習センター：37名]

「個人で始めるフードロスへの取り組み」

元南極調理隊員 渡貫 淳子 氏

(3) 講話 3月7日 [山水苑：32名]

「ジオパークって何？」

ほっと石川観光マイスター 辻 貴弘 氏

(4) 福祉施設へタオルと物品の贈呈 10月4日 [鶴来ふくまるハウス：25名]

電動楽しくムーブサイクル3台、タオル200本、

ポケットティッシュ 500個

(5) 全法連女性部会のいちごプロジェクト [夏・冬 年2回]

－無理なく節電－ 節電うちわ、啓発用チラシの配布

その他の事業

1. 会員の交流、支援、会員増強に資するための事業

(1) 新入部会員の加入促進 3月31日現在 [部会員数61名]

令和5年度中の新入会 +2名、退会 △2名

(2) 昼食懇談会の実施 3月7日 [山水苑：32名]

令和6年能登半島地震 災害義援金募金

(3) 福利厚生事業の推進

2. その他本会の目的を達成するために必要な事業

会議関係

1. 通常総会 5月10日 [松任学習センター：31名]
2. その他の会議
 - 正副部会長会議 1月24日
 - 役員会(事業実施会議) 4月6日、7月21日、9月21日、1月24日
 - 監査会 4月6日

その他

- 松任法人会 第1回理事会 4月18日 [グランドホテル白山]
- 〃 第12回通常総会 5月31日 [松任文化会館]
- 〃 第2回理事会 5月31日 [松任文化会館]
- 〃 第3回理事会 9月12日 [グランドホテル白山]
- 〃 事業研修委員会・合同会議 1月29日 [松任産業会館]
- 〃 第4回理事会 2月29日 [グランドホテル白山]
- 石川県連女連協 正副会長会議 4月26日 [ANAクラウンプラザホテル金沢]
- 〃 第23回定時連絡協議会(総会) 6月21日 [ホテル金沢]
- 〃 絵はがきコンクール審査会 10月20日 [ハイアットセントリック金沢]
- 金沢法人会女性部会研修会 2月9日 [ぶどうの森]

令和5年度収支計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位:円)

科 目		予算額	決算額	摘 要
収入の部	会 費	244,000	236,000	59名
	事業活動収入	687,000	627,923	本会より
	懇談会参加会費	68,000	58,000	昼食懇談会参加費
	女性フォーラム愛媛大会参加補助	90,000	90,000	県連補助(6名)
	収 入 合 計	1,089,000	1,011,923	
支出の部	租税教室&研修セミナー	80,000	53,064	案内、会場費、印刷費
	絵はがきコンクール	200,000	235,895	賞状、副賞、会場費、印刷費 (最優秀作品チラシ、ポケットティッシュ)等
	福祉施設への寄付事業	51,000	52,947	タオルと物品
	視察研修	55,000	12,310	講話:講師謝金
	いちごプロジェクト	6,000	6,612	PR用節電うちわ、印刷費
	女性フォーラム愛媛大会	178,000	179,300	旅費、宿泊補助
	女性フォーラム広島大会(次年度開催分)	62,000	0	令和6年度で計上
	懇談会	170,000	189,939	昼食懇談会
	総会費	80,000	85,191	案内、会場費、粗品等
	総会記念講演会	60,000	59,923	謝金、会場費、印刷費
	会員増強報奨金	0	4,000	新入部会員紹介キャンペーン (2件)
	会議費	90,000	69,742	事業会議会場費等
	県女連協会費	42,000	28,000	県女連協
	県女連協総会懇談会費	15,000	15,000	懇談会参加費
	慶弔費	0	20,000	香典代
支 出 合 計	1,089,000	1,011,923		

財 産 目 録

(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1. 資産の部 (固定資産) 女性部会周年積立資産	400,000	周年事業積立 はくさん信用金庫松任支店・定期預金
資産合計	400,000	

監 査 報 告 書

令和5年度の事業報告並びに収支決算について監査の結果、事業報告は部会の状況を正しく示しており、また、収支計算書及び財産目録の内容は適正なものであると認めましたので報告します。

令和6年4月11日

公益社団法人 松任法人会女性部会

監 事 林 雅子 (印)

監 事 木戸 桂子 (印)

令和6年度事業計画(案)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

当女性部会は、本会の基本方針に則り、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的として、各種の事業活動を積極的に実施いたします。

特に、小学生の「税に関する絵はがきコンクール」の取り組みについては一層の充実を図るほか、租税教室や研修セミナーなど幅広く事業活動を推進します。

また、将来を見据えた部会員の増強活動にも力を注ぐことといたします。

なお、各種事業を展開するに当たっては、本年1月1日に発生した能登半島地震の影響をはじめ、国内経済や国民生活を取り巻く環境の変化に留意し、必要に応じて修正を図るなど、弾力的に進めていくことといたします。

公益目的事業

1. 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

- (1) 一般を対象とした租税教室の実施
- (2) 小学生の「税に関する絵はがきコンクール」の実施と表彰
- (3) 国税電子申告・納税システム(e-Tax)、地方税ポータルシステム(eLTAX)の一層の普及及び添付書類を含めた電子化の推進
- (4) 消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)に関する周知・広報
- (5) 改正電子帳簿保存法に関する周知・広報
- (6) 6月からの定額減税に関する周知・広報
- (7) キャッシュレス納付の普及拡大に関する周知・広報
- (8) マイナンバーカードの積極的な取得と利活用促進の周知・広報
- (9) 全国女性フォーラム「広島大会」への参加
- (10) 小学生の租税教室への参加(青年部会事業協力)

2. 地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業

- (1) 公開講演会の実施
- (2) 研修セミナー(一般教養又は社会貢献事業)の実施
- (3) 研修視察の実施
- (4) 福祉施設へタオルと物品の贈呈
- (5) 全法連女性部会のいちごプロジェクト [夏・冬 年2回]

その他の事業等

1. 会員の交流、支援、会員増強に資するための事業
 - (1) 新入部会員の加入促進
 - (2) 懇談会の実施
 - (3) 福利厚生事業の推進

2. その他本会の目的を達成するために必要な事業

会議関係

1. 通常総会
2. 正副部会長会議
3. 役員会(事業実施会議、その他の会議)

令和6年度収支予算書（案）

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（単位：円）

科 目		予算額	前年度予算額	摘 要
収入の部	会 費	240,000	244,000	60名
	事業活動収入	671,000	687,000	本会より
	懇談会参加会費	125,000	68,000	研修視察懇談会参加費
	女性フォーラム広島大会参加補助	60,000	90,000	県連補助(4名)
	収 入 合 計	1,096,000	1,089,000	
支出の部	租税教室&研修セミナー	70,000	80,000	案内、謝金、印刷費 会場費
	絵はがきコンクール	210,000	200,000	賞状、副賞、会場費、印刷費 (PRチラシ、ポケットティッシュ)等
	福祉施設への寄付事業	51,000	51,000	タオルと物品
	視察研修	100,000	55,000	旅費、案内等
	いちごプロジェクト	6,000	6,000	PR用節電うちわ チラシ印刷
	女性フォーラム広島大会	246,000	178,000	旅費・宿泊補助等 (4名分)
	女性フォーラム(次年度開催分)	0	62,000	北海道大会(R7.9月開 催)
	懇談会	150,000	170,000	研修視察懇談会
	総会費	80,000	80,000	案内、会場費、粗品等
	総会記念講演会	60,000	60,000	案内、謝金、会場費
	会議費	80,000	90,000	事業会議会場費他
	県女連協会費	28,000	42,000	県女連協
	県女連協総会懇談会費	15,000	15,000	懇談会参加費
支 出 合 計	1,096,000	1,089,000		

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である



中央の円は「法人会」のコア(核)である「良き経営者をめざすものの団体」をあらわしています。そのコアのもとに集まる「人」の姿を「法人会」の頭文字 " h " に合わせ、企業と社会の健全な発展に貢献する団体であることを、力強く象徴しています